

あかしこども財団だより

AKASHI CHILD FOUNDATION NEWS

- 第10号 -

あかしこども財団の
取り組みを紹介する
季刊誌です

いまだからこそ 地域みんなで子どもを応援!

みんなで食べると
おいしいね!

絵本やおもちやが
いっっぱい♡

子どもたちへ
プレゼント!



2020年は多くのイベントが中止や
延期になる中、あかしこども財団では、
地域のみなさまのご協力のもと、
「すべてのこどものしあわせのために」
様々な事業を実施してきました。
今号では、2020年の地域×企業×財団
の取り組みをふりかえります。

こども食堂で
食べてください!

手作りの
お弁当をどうぞ♡



こどもの夢応援企画★始動!

詳しくは
こども財団HPへ!

第一弾 聞かせて! みんなの“夢”メッセージ募集

★みなさんの将来の夢は何ですか? 将来の夢に向かって
頑張るみなさんからメッセージを募集します!

募集期間: 令和3年2月28日まで

夢メッセージ
応募フォーム



あかしこども財団 検索



専用応募フォームより
申し込みください!

第二弾 こども夢講座「きみの未来は無限大!!」～南極編～

★元南極観測隊の河合健次さんをお迎えし、南極についてお話いただきます。

日時: 令和3年3月13日(土)14:00~16:00

Zoomによるオンラインセミナー型で実施します。

こども夢講座
応募フォーム



あかしこども財団この1年

2020

こども食堂

テイクアウト・デリバリー こども食堂を実施



メッセージを添えて♪

こども食堂や飲食店の方々にご協力いただき、家で過ごしている子どもたちに、約2万食の愛情いっぱいのお弁当が届けられました。



いつものこども食堂を 順次再開



一旦はお休みしたこども食堂も、感染症対策を徹底し、みんなで一緒に食べるいつものかたちで順次再開。子どもたちからは、「お弁当もいれけど、みんなで集まって食べると楽しい!」との声がありました。

こども食堂研修会を開催

あかし保健所の濱田所長より、新型コロナウイルスに関するお話をいただきました。また、こども食堂運営者同士の意見交換会を行い、コロナ禍において子どもたちのためにできることを考えました。



開催時の工夫点を意見交換



市民や企業のみなさまからのご支援

子どもたちのためにと、市民や企業のみなさまから、食材やマスク等を寄付いただきました。※写真は一例です。

子育て応援企業

お家でがんばる「ぼく」「わたし」 ひとことメッセージへの協賛

お家で頑張る子どもたちへ、おもちゃやジュースなどを協賛品としてたくさんご提供いただきました。

※写真は一例です。



子どもたちからの、元気なメッセージは、市民の方々に向けて広く発信しました!
(詳しくは第8号に掲載)



ぼくもステイホーム
がんばったわん♩



地域みなさまに

たくさんのご協力とご支援を

いただきました



地域活動団体

学生ボランティアが大活躍

大学生が学習支援ボランティアとして参加。勉強を教えるだけでなく、話し相手になったり、一人一人に寄り添った活動をしていました。(詳しくは第9号に掲載)



ボランティアに興味がある方は財団までお電話を!

今後も、
大学と連携しながら、
地域の子ども・子育て活動を
応援していくわん♩



かわいいぬいぐるみが
あったね♪

こども夢文庫の再開

絵本の貸出しや子育て中のママ同士の情報交換、育児相談の場としても利用されている「こども夢文庫」では、感染症対策を徹底しながら活動を行いました。

また、密集を避けて、お家でゆっくり絵本が読めるよう貸出冊数を増やすなど工夫もされていました。



PICK UP!

あさぎり夢文庫ではリユースの「絵本・おもちゃの即売会」を開催しました。訪れた親子は、「気に入った絵本が見つかってうれしい!」とお話しされていました。

NEW

西日本こども研修センターあかし 研修施設完成

全国の自治体、児童相談所、児童福祉施設等をはじめとする、子ども虐待対応機関や施設の職員等を対象とした、高度で専門的な研修を実施しています。

全国の児童福祉関係職員の研修拠点



放課後児童クラブの運営



子どもたちが放課後等に安心して過ごせる居場所づくりを進めています。

PICK UP!

放課後児童支援員になるための研修を、中核市では全国で初めて実施しました。

折り紙や工作などの
実習もありました。



西日本こども研修センターあかし

| 日程 | 研修名 | 受講者数 |
|---------------------------|-------------------------------|------|
| 10/8~10/9 | 児童相談所弁護士等専門研修 | 19名 |
| 10/20~ 10/23 | 市区町村子ども家庭支援指導者研修 | 32名 |
| 11/18~11/20 12/9~12/11 | 児童相談所児童福祉司スーパーバイザー義務研修(後期)A・B | 91名 |

★児童相談所弁護士等専門研修

2020年度に児童福祉法が改正され、児童相談所に弁護士の配置が義務付けられました。本研修では、全国の児童相談所に所属する弁護士が活発に議論を重ねられました。

★市区町村子ども家庭支援指導者研修

先進的な子ども家庭支援を実施している自治体の実践実績が報告されました。受講生からは、所属自治体にもちがえり参考にしたいとの感想がありました。

★児童相談所児童福祉司スーパーバイザー義務研修

2019年に全国の児童相談所が受理した虐待対応件数は、19万3780件（前年比21.2%増）でした。児童相談所は、子どもを虐待から守る最後の砦と言われています。最前線で勤務する児童福祉司の指導者は、研修の受講が義務づけられています。

こども食堂レポート

今回は、高丘東小学校区の「あいあいてーぶる」に行ってきました。

市内でも唯一の朝ごはん型の食堂です。高齢者と子どもみんなでわきあいあいと開催しています。最近では大学生のボランティアも参加しています。



▲昨年の写真です



この日は、クリスマス特別メニュー、フルーツサンド、さつま芋、チーズ、プリン・・・フルーツサンドはお替りする人が多く人気メニューです。

運営者の牧山さんは「今は感染対策として、子どもと高齢者の時間を別々にしているけど、またみんなで集まって歌を歌ったり、折り紙をしたり、一緒にご飯を食べられるようになってほしいです」とお話しされていました。

次はどここの食堂に行こうかな・・・次回もお楽しみに！

応援企業 取り組み紹介

明石市では、子育て支援の取り組みを積極的に行っている企業を「あかし子育て応援企業」として認定しています。財団だよりでは、各企業の取り組みを随時紹介していきます！（161企業/1月現在）
※子育て応援企業の一覧はこども財団HPに掲載しています



株式会社 金田土木

住所 大久保町八木739-10

地域の子ども・子育て応援中!



地域の祭りやイベントへの協賛のほか、活動場所の提供にも協力いただいています。「赤ちゃんの駅」にも登録しています。

本焼あなご下村

住所 相生町2-4-8

地元小学校の町たんけんに協力



あなごの製造・販売の現場を開放し、あなごを実際に触ったり、食べたりしながら、生態についてのお話をしています。

ゆうべファミリー治療院

住所 大久保町大久保町638-11

専門知識で子育て世代をサポート



お子さんの日常の不調(痲癩・夜泣き・乳児湿疹・小児アトピーなど)にお困りのママ達に、刺さらない小児はりなどを通して、ママが楽になる子育て方法をお伝えしています。

阿那写真館

住所 西明石南町1丁目8-3

こどもカメラマン体験教室を実施



一眼レフカメラを使用した「こどもカメラマン体験教室」を実施。プロカメラマンになって大好きな家族を撮影したり、写真フレームのデコレーションをしています。

明石医療センター

住所 大久保町八木743-33

ママ&ベビーセンターが子育てをお手伝い!



医師、助産・看護師など多職種が出張しミニ講座や育児相談を行っています。WEBやSNSでも情報提供します。まずはママ&ベビーセンターのInstagramをご覧ください!



ANC.S2

New Face★

新規登録企業を紹介します!



株式会社
明石ケーブルテレビ

応援企業は随時募集中です!

一般財団法人 あかしこども財団

〒674-0068

明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7

西日本こども研修センターあかし内

(電話) 078-920-9670

(FAX) 078-920-9671

(メール) info@akashi-kodomo-zaidan.jp

(HP) https://akashi-kodomo-zaidan.jp/

所在地

